主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

理 由

弁護人の上告趣意第一点は違憲を主張するが原審において主張せず従つて原審の 判断を経たものでないから不適法である。その他の上告趣意及び被告人の上告趣意 は、刑訴四〇五条の上告理由に当らない。また記録を調べても同四一一条を適用す べきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号、一八一条により裁判官全員一致の意見で 主文のとおり決定する。

昭和二八年五月一三日

最高裁判所第二小法廷

| 裁判長 | 裁判官 | 霜 | Щ | 精 | _ |
|-----|-----|---|---|----|---|
| | 裁判官 | 栗 | Щ | | 茂 |
| | 裁判官 | 小 | 谷 | 勝 | 重 |
| | 裁判官 | 藤 | 田 | 八 | 郎 |
| | 裁判官 | 谷 | 村 | 唯一 | 郎 |